

世阿弥自筆能本『難波梅』

語彙総索引稿

宮本淳子
金子彰編

語彙総索引凡例

一、本語彙総索引稿は、世阿弥自筆能本『難波梅』（宝山寺蔵 応永二十年奥書）に用いられている総ての語を、次の複製本によって作成した翻字本文に基づいて収めたものである。

『世阿弥自筆能本集 影印篇』（月曜会編、一九九七年 岩波書店）掲載の写真版。

なお、翻字本文作成には以下のものも参照した。

『世阿弥自筆能本集 校訂篇』（月曜会編、一九九七年 岩波書店）

一、本語彙総索引稿は、能本『難波梅』本文篇と能演出上の注記類篇とに分けて掲出した。

一、見出し語について

1、見出し語は、平仮名で歴史的仮名遣（字音語は字音仮名遣）

を原則に統一した。読みは世阿弥の濁音符に依ったが、濁音符の見られない語は私に濁点を付した。

2、排列は、最終音節までの五十音順とした。

3、参照項目を設け、複合語の低位要素からも検索出来るようにした。又、接頭語、接尾語も空見出しとし、そこからその要素を含む単語を本項目として参照することが出来るようにした。

4、見出し語は、単語を原則とした。

a、動作性の漢語にサ変動詞「す」の付いた形は一語として扱った。

b、状態性の漢語に「なり」の付いた形は、二語として、漢語に助動詞「なり」の付いた形として扱った。但し和語を語幹とする所謂形容動詞は、一語として認めた。

一、用例について

- 1、用例は底本の文字に忠実を旨としたが、現行の表記様式に直して掲出したものもある。
 - a、本文の欠損字は□で示した。
 - b、二字の踊り字は底本通りに「く」で示し、当該語を踊り字の下に「く（く）」の如く示した。本総索引稿は横組み掲載のため「く」の字体として掲出している。
 - c、本文に濁音符のある語はそれを掲出し、濁音符のない語は私に濁点を付すことはしなかった。
 - d、本文の分かち書きは底本通りに採録することに努めた。
- 2、本行の抹消箇所（語句）には傍線を引き、「墨消」「ミセケチ」「重ネ書」等と注記した。
- 3、本行の右傍に補入の語句は「右傍」と注記した。
- 4、用例の引用は、以下の通りとした。
 - a、自立語、付属語も原則として当該語のみを示したが、文脈を考慮してその前後をも掲げたものもある。
 - b、複合語は多く認める方針で掲出した。
- 5、用例の所在は、当該語が出現する底本の通し行数を算用数字で示した。
- 6、用例の排列基準は以下の通りとした。

a、無活用語は、出現順に排列した。

b、活用語は、未然形・連用形・終止形・連体形・已然形・命令形の順に排列した。

c、同一単語で用例の表記が全く同じ場合には、初出例の下にまとめて示した。

7、役の交替を示すと見られる鉤印「フ」は索引掲出の語には付さなかった

一、注記類について

1、本文の右傍に注された能演出上の節付、役名、小段名的な注記、演出注記等を別置して採録し、出現行数を掲げた。

但し、小段名（注記の「ア」）は諸説が存するが、『世阿弥自筆能本集 校訂篇』の読みに従った。

2、注記類の語は、分割しないで示された通りに掲出した。

3、11行目次行「セウ チコ 二人」、88行目次行「ヲカシ シカくくく」、90行目次行「ムメノセイ ワウ人イツヘシ 大コアルヘシ」は注記類で採録した。

翻字本文凡例

一、翻字本文は、以下の通りに底本の文字に忠実を旨とした。

1、行取りや改行。

- 2、漢字と仮名の別、送り仮名。
 - 3、片仮名の小字書き「ツ」等。
 - 4、本文の分かち書き。(分かち書きのスペースについては任意の判断とした。)
 - 5、濁点符号や、区切り点「〇」。
 - 6、二字の踊り字は底本通りに「く」で示した。
 - 7、本文の右肩の節付、役名、小段名的な注記、演出注記等。
 - 8、役の交替を示すと見られる鉤印「フ」。
- 一、翻字上、現行の表記様式に直して掲載したものは次の通りである。
- 1、漢字の旧字体、異体字等。
 - 2、片仮名の字体で底本の「\・子・マ」等を「キ・ネ・ホ」等に掲載した。
- 一、本文で欠損、抹消の訂正字の箇所は以下の通りに注記した。
- 1、本文の欠損字は□で示した。
 - 2、本行の墨消しや抹消箇所には「墨消」「ミセケチ」等と注記し、当該箇所に右傍線を引いた。
 - 3、本行の右傍に補入された語句は右傍に翻字して示した。

尚、世阿弥自筆本の語彙総索引稿には別に左記を公刊している。

世阿弥自筆『風姿花伝』巻第六 語彙総索引稿

(金子彰編 『東京女子大学日本文学』 第四百号

二〇〇八年三月)

世阿弥自筆能本『柏崎』語彙総索引稿

(金子彰・飯沼千智編 新潟県ことばの会

『ことばとくらし』 第二十号 二〇〇八年十一月)

世阿弥自筆能本『盛久』語彙総索引稿

(金子彰・谷川淳子編 『東京女子大学日本文学』

第四百五号 二〇〇九年三月)

世阿弥自筆 金春禅竹宛書状 語彙総索引稿

(金子彰編 新潟県ことばの会

『ことばとくらし』 第二十一号 二〇〇九年十一月)

1

モナレハ
イソ

2 キミヤコエ ノホラ

3 山シタイ同ハカスミテウラノ春 〱 (山ハカスミテウラノ春) ナミカセシツカ ナリケリ

4 春ヲタツヤ ケニモノトケキ カザナキノ 〱 (ケニモノトケキ カザナキノ) ハマノマサコモ

5 フキアケノ ウラツタイ□□ ユクホトニ ○ ハヤクモキヂ

6 ノセキコエテ コレモミヤコカヤトヲモイヅミ (ミセケチ) ツノクニヤノ ○ 下ナニワノ

7 サトニ ツキニケリ 〱 (ナニワノサトニ ツキニケリ) コトハケウハナニワノサトニツキ

8 テラニマイリ カナタコナタ一ケンスルトコロニ コレニムメノハナノ

9 ラモシロクサキテ候ニ ハナカキヲユイカケヲキヨメ候 ヨシ

10 アリケナル キニテ候 ハナモリニテアリケニ候 アレヨリ

11 キタルヲキナニ 事トワ(左傍)ハヤト ヲモイ候

12 一セキセウチコ二人 〱キミカヨノ ナカラノハシモツクルナリ ナニワノハルモユクヒサシ

13 二ノ句ユキニモムメノフユコモリ イマワハルケヘノ重ネ書サカリカナ

14 サシ事ソレアメナカク ツチヒサシクシテ カミヨノカセノトカニツタワリ

- 15 スヘラキノ カシコキミヨノミチヒロク クニヲ、サメタミヲナテ
- 16 ヨモノヲサマル ヤシマノナミ シツカニテラス 日ノモトノ カケユ^下
- 17 タカナル トキトカヤ イセノウミノ タマモヒカリコトニ
- 18 アサカ山 アサカラサラス^{リシ}(ミセケチ) コトノハノ イロカアマネキ 心マ
- 19 テモ サワリナキヨノ モテアソヒ ヲサマルユエノタノシミナリ
- 20 カスカノニワカナツミツ、 ヨロツヨヲ^上 イワウナル心ソシルキ^下
- 21 ヒサカタノ 〳(心ソシルキヒサカタノ) アマツヒツキノミツキモノ ハコフチマタヤ
- 22 ミヤコ路ノ スクナルキミヲ アヲカント ○ セキノトサ、テ
- 23 チサトマテ アマネクテラス ミカケカナ 〳(アマネクテラス ミカケカナ)
- 24 ^{コトハナニカシ} イカニラウ人 フルキヒトナレハ タツネ申 タウシヨニライテ
- 25 トリワキヨシアル トコロ〳ラシエ給へ ^{セウ} コレワ トシヒサシク
- 26 タウシヨニワスミテ候へトモ 人カスナラヌ ミニアレハ
- 27 ヨシアル トコロ〳ラモ サラニシラス候 サリナカラキ、ヲヨフ
- 28 事ヲハ コタエ申候へシ ^ハ 御ミノフセイラミルニ コレナル梅ノ

- 29 木ノモト□^ヲ タチサラス カケヲキヨメ トリワキハナヲシヤ
- 30 ウクワンノ ケシキナリ モシコノムメハ メイホクニテハシ
- 31 候カ ^{セウ}ハナニコノムメヲモシ メイホクカト候ヤ ^ハナカ^ハノ事
- 32 モシメイホクニテヤ候ラント トイ申ソトヨ
- 33 ^{セウ}ハ候スカタワミヤコ人ニテ御入候コサメレ シカラハ サタメテ心
- 34 マシマスヘシ^キ(重^キ書)「カ」 コノナニワツエ御イリアリナカラ コノムメヲメイ
- 35 ホクカト 御タツネ候コトハ イマメカシキ御コトハカナ
- 36 ^{チコ}ハソレ大カタノ ハルノハナ キ、ノサカリワ ヲ、ケレトモ ハナノ
- 37 ナカニモ ハシメナレハ バイクワヲ ハナノ アニトモイエリ
- 38 ^{セウ}ハシカレハムメノ メイ所^ハクニ^ハトコロワ ヲ、ケレトモ コトニ
- 39 トキヨモ 上代ノ リクキノハシメノ ソエウタニモ ナニワノ
- 40 ムメコソ第一ナレハ ^{チコ}ハミヨモヒラケシ エイクワト イ、
- 41 ^{セウ}アマネキハナノ カレイトイ、 ^同トニモカクニモツノクニノ
- 42 ^下コヤミヤコトテ^{チノ}テ^テ(墨消) ナニワツニ ナラエテサクヤ コノハナヲ

- 43 メイボク カトノ 御タツネワ コトアタラシノ ゴチヤウヤナ
- 44 ^{ナニカシ}ハケニくナニワノムメノハナ メイホクヤラント タツネ□ルワ ヲロカ
- 45 ナリケル フシンナリ サテくウタニモナニワツニ サクヤ
- 46 コノ花 フユコモリ イマワハルヘトサクヤコノ ハナノハルフユ
- 47 カケテヨメル ウタノ心ワ イカナルソ ^{セウ}コレコソキミヲ
- 48 ソエウタノ 心コトハワ アラワレタレ ナニワノミコワ ワウシ| (濁音符抹消)
- 49 ナカラ イマタクライニ ツキセ| (墨減) タマワネハ フユサタムメノ
- 50 ハナノコトシ ^{ナニカシ}ゴソクイアリテ ナニワノキミノ クライニ
- 51 ソナワリ給トキワ ^{セウ}イマコソトキノ ハナノコトク
- 52 ^{ナニカシ}テンカンノハルヲシロシメセハ ^{セウ}イマワハルヘト サクヤコノ
- 53 ^{ナニカ}ハナノサカリワ ヲ、サ、キノ ^{セウ}ミカトヲハナニソエウタノ
- 54 ハカセモヲサマリ ハタツナミモ ^{同ヲ上}ナニワツニ サクヤコノ花フユ
- 55 コモリ イマワ (衍字) イマワハルヘニ ニライキテ ○ ^下フケトモ
- 56 ムメノカセ 枝ヲナラサヌ ミヨトカヤ ○ ケニヤツノクニノ

- 57 ナニワノ事ニ イタルマテ ユタカナルヨノ タメシコソ ケニ
- 58 ミチヒロキ ヲサメナレ〜 (ケニミチヒロキ ヲサメナレ) ^上 ソモ〜ナニワツノ ウタワ
- 59 ミカトノ御ハシメ ○ マタアサカ山ノコトハ、 ウネメノ
- 60 サカツキトリ〜ナリ ○ ^{サシ事} ムカシカラ国ノ キヨウシユンノ
- 61 ミヨニモ コエツヘシ ○ バンキノマツリコト ヲタヤカニシテ ^下
- 62 ジビノナミ シカイニアマネク コクトユタカニ タミアツウ
- 63 シテ ヲセメサルニタイラカナリ ○ キミ〜タレハシンモママタ ^マ
- 64 ミツヨクフネヲ ウカメ (墨滅) ムトカヤ ○ ^{クセマイ} タカキヤニ ノホリテ
- 65 ミレハ ケフリタツ タミノカマトワ ○ ニキワイニケリト ○
- 66 エイリヨニ カケハクモ カタシケナクソ ヲホ (ミセケチ) キコエシ (ミセケチ) ^{ケル} ○ 「シカレハ」
- 67 口口口ヤ
- 68 ツモ〜 (墨消) コノキミノ ヲ、ニタメシヲ ヒクコトモ ケニアリカタキ
- 69 シカレハ (墨消)
- 70 ミコトノリ ○ クニ〜ニアマネク ミトセノミツキ ユルサレシ
- 71 ソノトシ月モ キワマリテ (墨消) ○ ハマノマサコノカスツモリテ ^{レハ}

- 70 ユキワ ホウネンノ ミツキモノ ○ ユルサレシス(ミセケチ) ユエカニヤ(ミセケチ) ナカく
- 71 イヤマシニハコフ ミタカラノ ○ センシユウハンセイノ チハコノ
- 72 タマモカスソイヌヲタテマツル(ミセケチ) シカレハ上 アマネキミコ、ロノ ○ ウイ(ミセケチ) ツ
- 73 クシミ フカウシテ ○ ヤシ延マノホカマテ ナミモナク ○
- 74 ヒロキ御メクミ ツクハ山ノ カケヨリモ シケキ
- 75 ミカケワ ヲウキミノ クニナレハ ツチモキモ サカエサカ
- 76 ウル ツノクニノ ○ ナニワノムメノ ナニシヲウ ニ一ライモヨモ
- 77 ニ アマネク 一ケヒラケテワクレハ(ミセケチ) テンカミナ ○ ハルナリヤ ヨロツ
- 78 ヨノ ナラアンセンソ メロンキ同「テ」タキ ケニヨロツヨノ春ノ花くケニヨロツヨノ春ノ花
- 79 サカエヒサシキナニワツつ(重ネ書) ノ ムカシカタリソヲモシロキ
- 80 ^{セウニ人}一ケニナニシヲウナニワツノ トリノヒトコエ ヲリシモニ ナク
- 81 ウクヒスノ ハルノキヨク シユンアナ(重ネ書) ウデンヲカナテン
- 82 一フシキヤ御ミタレナレハ カク心アルハナノキヨク フカクヲ
- 83 ハシメ給ヘキ 一チコワレワシラスヤコノムメノ ハルく(重ネ書) トシく(ミセケチ) ノ

- 84 ハナノセイ ヱイマ一人ノラウ入ワ ヱイマソアラワスナニワツニ
- 85 同 サクヤコノハナト「エ」イシツ、クライヲ ス、メ申シハ（一部欠損）クサイ
- 86 コクノ ワウニンナリヤ イマモコノ花ニ タワ「フ」レモ（重ネ書）サエ
- 87 ツリノ コエタテ ハルノウクヒスノ マイノキヨク ヨモスカラ
- 88 ナクサメ申ヘシヤ 下フシ、テマチ給へ 花ノ下フシニマチ給へ
- 89 ヱミテクラス ハナノ下フシフクルヨノ（ハナノ下フシフクルヨノ）月カケトモニ シツカナル
ヲカシシカ
- 90 ケシキニソミテ ランカクノ ハナニキコユルフシキサヨ（ハナニキコユルフシキサヨ）
- ムメノセイ ワウ入イツヘシ 大コアルヘシ
- 91 ワウ入コトハ タレカイシハルノ色 ヒカシヨリキタルトイエトモ ○ ナンシ花
- 92 ハシメテヒラク 下 ○ コ、ワ所モニシノウミニ ○ ムカウナニワノ
- 93 春ノ花ノ ○ 月雪モチル ウラノナミ ○ ヨルノフカクノヲモシロ
- 94 サヨ ○ ユメハシサマシ給ナヨ 上梅 ヱワレワコレ ナニワノウラニトシ
- 95 ヲヘテ ヒラクルヨ、ノ エイクワヲマフル コノハナサクヤヒメノ
- 96 シンレイナリ ワウ ヱワレワハクサイコクヨリ アキツスニ

- 97 ワタテ キミヲマフリ(ミセケチ) ニツカエモ ハンネンヲマモル
- 98 ワウニントイエル サウニンナリ 梅 ヲムカシニントクノセイ(ミセケチ) キヨウニワ
- 99 タイニワ(ミセケチ) ミヨノカ、ミノカケライサメ 王 ヲサカウルミヨノ
- 100 エイクワヲナシ、モ 王 ヲコノハナノニライ 王 ヲマタワヒラクル 下 コトノハノミトリ
- 101 同 ナニワノ事カ ノリナラス ○ アソヒタワフレ 下 イロノフカク
- 102 ヲモシロヤ、、、、
- 103 ワカ ヲム「メ」カエニ キイルウクイス春カケテ 王下 ヲナケトモ
- 104 ユキワ フルキツ、ミワコケライタリ、
- 105 下キリ ウチナラス王 (ウチナラス) 人モナケレハ キミカヨ二 (ミセケチ) 同 ヲカケシツ、ミモ
- 106 王 ヲトキモリノネムリ 同 ヲサムルワニワノ 王 ヲカネモヒ、キ
- 107 同 ヲウラワウシヲノ 王 ヲナミノコエ同 同 ヲイリエノ松風 王下 ヲムラアシノ
- 108 口 ヲ葉ヲト 同上 イツレヲキクモ ヨロコヒノ カンコ コケムシテ
- 109 ナニワノトリモ ○ 下 ヲトロカヌ ミヨナリ アリカタヤ、
- 110 同 アラヲモシロノ ヲンカクヤ トキノテウシニ カタトリテ

- 111 シユンアウテンノ ガクヲハ へ^王春風トモロトモニ 花ヲ
- 112 チラシテ トウトウツ へ^王シウフウラクワ イカニヤ
- 113 へ^王秋ノ風 モロトモニ ナミヲヒ、カシトウトウツ
- 114 へ^王ハンセイラクワ へ^王ヨロツウツ へ^王セイカイハノ^ト (重ネ書) ワアラウミノ
- 115 へ^王ナミタテウツワサイシフ^ヤ (重ネ書) ウリヤウ へ^王ハトウノ
- 116 キヨクワ へ^王カエリウチ ^同イリ日ヲマネキ カエステニ へ^王 (イリ日ヲマネキ カエステニ)
- 117 イマノ大コモ ナミナレハ ヨリテワウチ カエリテハ
- 118 ウチ コノランカクノ トキラエテ へ^王 (コノランカクノ トキラエテ) セイジン^国ニ
- 119 マタイテ、 天下ヲマモリヲサムル へ^王 (天下ヲマモリヲサムル)
- 120 ハンセイラクソ メテタキ^へ (ハンセイラクソ メテタキ)
- 121 應永廿年後七月十一日
- 122

世書

アリカタキ	67
ありがたや (有難)	
アリカタヤ	109
ありげ (有気)	
アリケ	10・10
あれ (彼)	
アレ	10
あをうみ (青海)	
アヲウミ	114
あんぜん (安全)	
アンセン	78
いかなる (如何)	
イカナル	47
いかに (如何)	
イカニ	24・112
いくひさし (幾久)	
ユクヒサシ	12
いさむ (諫)	
イサメ	99
いせ (伊勢)	
イセ	17
いそぐ (急)	
イソキ	1
いたる (至)	
イタル	57
いち (一) →だいいち	
いちにん (一人)	
一人	84
いづ (出)	
イテ	119
いつくしみ (慈)	
イツクシミ (右傍)	72
いつくゑ (一花)	
一ケ	77
いつけんす (一見)	
一ケンスル	8
いづみ (和泉)	
イズミ (ミセケチ)	6
いづれ (何)	
イツレ	108

本文索引

あき (秋)	
秋	113
あきつす (秋津洲)	
アキツス	6
あげ (上) →ふきあげ	
あさかやま (浅香山)	
アサカ山	18・59
あさし (浅)	
アサカラ	18
あし (芦) →むらあし	
あそび (弄) →もてあそび	
あそびたはぶれ (遊戯)	
アソヒタワフレ	101
あたら (新) →ことあたらし	
あつし (篤)	
アツウ	62
あに (兄)	
アニ	37
あふぐ (仰)	
アヲカ	22
あまつ (天)	
アマツ	21
あまねし (遍)	
アマネク	23・62・68・77
く (アマネク)	23
アマネキ	18・41・72
あめ (雨)	
アメ	14
あら (感動詞)	
アラ	110
あらはす (表)	
アラウス	84
あらはる (現)	
アラワレ	48
あり (有)	
アリ (連用形)	34・50
アル	25・27・82
アレ	26
ありがたし (有難)	

ウタ	45・47・58	いはふ (祝)	
うちならす (打鳴)		イワウ	20
ウチナラス	105	いふ (言)	
うつ (打) →かへりうつ・なみだてうつ		イ、	40・41・91
ウチ	117・118	イエ	37・98
ウツ	112・113・114	いへども (言)	
うつくしみ (美)		イエトモ	91
ウツクシミ (ミセケチ)	72	いま (今)	
うねめ (采女)		イマ	13・46・51・52・55・84
ウネメ	59		84・86・117
うみ (海) →あをうみ・にしのうみ		いまだ (未)	
ウミ	17	イマタ	49
うめ (梅)		いまめかし (今)	
梅	28	イマメカシキ	35
うら (浦)		いやましに (弥増)	
ウラ	3・93・94・107	イヤマシニ	71
く (ウラ)	3	いり (入) →おむいり	
うらつたひ (浦伝)		いりえ (入江)	
ウラツタイ	5	イリエ	107
え (江) →いりえ		いりひ (入日)	
え (枝) →むめがえ		イリ日	116
えいぐわ (栄華)		く (イリ日)	116
エイクワ	95・100	いる (入) →おむいる	
えいず (詠)		いろ (色) →はるのいろ	
エイシ (補入)	85	いろいろ (色色)	
えいりよ (叡慮)		イロく	101
エイリヨ	66	いろか (色香)	
えだ (枝)		イロカ	18
枝	56	う (得)	
おいて (於)		エ	42・118
ライテ	24	く (エ)	118
おうえいにじふねん (応永廿年)		うかむ (浮)	
應永廿年	121	ウカメ (墨滅)	64
おきな (翁)		ウカム	64
ヲキナ	11	うぐひす (鶯)	
おしふ (教)		ウクヒス	81・87
ヲシエ	25	ウクイス	103
おだやかなり (穩)		うしほ (潮)	
ヲタヤカニ	61	ウシヲ	107
おと (音) →はおと		うた (歌) →そへうた	

おもしろし (面白)		おどろく (驚)	
ヲモシロク	9	ヲトロカ	109
ヲモシロキ	79	おふ (生)	
おもふ (思)		ライ	104
ヲモイ	11	おふ (負) →なにしおふ	
およぶ (及) →ききおよぶ		おほかた (大方)	
おろかなり (愚)		大カタ	36
ヲロカナリ	44	おほきみ (大君)	
か (香) →いろか		ヲウキミ	75
か (助詞) →たれか・とかや		おほさざき (大鷓鴣)	
カ	31・31・35・43・101	ヲ、サ、キ	53
カ (右傍)	6	おほし (多)	
カ (補入)	34	ヲ、ケレ	36・38
カ (ミセケチ)	70	おぼゆ (覚)	
が (助詞) →きみがよ・むめがえ		ヲホ (ミセケチ)	66
かがみ (鑑)		おむいり (御入)	
カ、ミ	97・99	御イリ	34
かき (垣) →はながき		おむいる (御入)	
かく (掛・懸)		御入	33
カケ	47・103・105	おむがく (音楽)	
かく (斯)		ランカク	90・110・118
カク	82	く (ランカク)	118
がく (楽)		おむことば (御言葉)	
ガク	111	御コトハ	35
かくにも (角) →とにもかくにも		おむすがた (御姿)	
かげ (影) →つきかげ・みかげ		御スカタ	33
カケ	16・99	おむたづぬ (御尋)	
かげ (蔭)		御タツネ	35
カケ	9・29・74	おむたづね (御尋)	
かけばくも (掛)		御タツネ	43
カケハクモ	66	おむはじめ (御始)	
かぎなぎ (風莫)		御ハシメ	59
カザナキ	4	おむみ (御身)	
く (カザナキ)	4	御ミ	28・82
かしこし (畏)		おむめぐみ (御恵)	
カシコキ	15	御メクミ	74
かず (数) →ひとかず		おもしろ (面白)	
カス	69	ヲモシロ	102・110
カス (ミセケチ)	72	おもしろさ (面白)	
かすがの (春日野)		ヲモシロサ	93

木	29	カスカノ	20
き (助動詞)		かすむ (霞)	
シ	40・68・91・105	カスミ	3
シ (右傍)	18	く (カスミ)	3
シ (ミセケチ)	66・70	かぜ (風) → なみかぜ・はるかぜ・まつかぜ	
シ (一部欠損)	85	カセ	14・54・56
、 (シ)	100	風	113
きぎ (木々)		かたじけなし (忝)	
キ、	36	カタシケナク	66
ききおよぶ (聞及)		かたどる (型取)	
キ、ヲヨフ	27	カタトリ	110
きく (聞)		がたり (語) → むかしがたり	
キク	108	かな (助詞)	
きこゆ (聞)		カナ	13・23・35
キコエ	66	く (カナ)	23
キコユル	90	かなた (彼方)	
く (キコユル)	90	カナタ	8
きち (紀路)		かなづ (奏)	
キヂ	5	カナテ	81
きはまる (極)		かね (鐘)	
キワマ ^リ (墨消)	69	カネ	106
キワマ ^レ (右傍)	69	かへす (返)	
きみ (君) → おほきみ・なにはのきみ		カエス	116
キミ	22・47・67・97	く (カエス)	116
きみがよ (君代)		かへりうつ (返打)	
キミカヨ	12・105	カエリウチ	116
きみぎみ (君々)		かへる (返)	
キミく	63	カエリ	117
ぎよう (御宇)		かまど (竈)	
キヨウ (右傍)	98	カマト	65
きよく (曲)		かみよ (神代)	
キヨク	81・82・87・116	カミヨ	14
きよむ (清)		からくに (唐国)	
キヨメ	9・29	カラ国	60
きるる (来居)		かれない (佳例)	
キイル	103	カレイ	41
く (来) → にほひく		かんこ (諫鼓)	
キ	11・91	カンコ	108
くに (国) → つのくに・からくに		き (木)	
クニ	15・75	キ	10・75

ココロ	18	国	118
心	20・33・47・48・82	くにぐに (国々)	
く (心)	20	クニく	38・68
ござめれ (御座)		くらす (暮)	
コサメレ	33	クラス	89
こそ (助詞)		くらゐ (位)	
コソ	40・47・51・57	クライ	49・50・85
ござくゐ (御即位)		げ (氣) →ありげ	
ゴソクイ	50	げうしゆん (堯舜)	
こたふ (答)		キヨウシユン	60
コタエ	28	けしき (気色)	
ごちやう (御錠)		ケシキ	30・90
ゴチヤウ	43	げに (実)	
こと (事)		ケニ	4・57・67・80
事	28・31・57・101	く (ケニ)	4・57・78
コト	35・67	げにげに (実実)	
ことあたらし (事新)		ケニく	44
コトアタラシ	43	げにや (実)	
ごとし (如)		ケニヤ	56
コトク	51	けふ (今日)	
コトシ	50	ケウ	7
こととふ (事問)		けぶり (煙)	
事トウ (左傍)	11	ケフリ	65
ことに (殊)		けり (助動詞)	
コトニ	17・38	ケリ	3・7・65
ことのは (言葉)		く (ケリ)	7
コトノハ	18・100	ケル	45
ことば (言葉) →おむことば		ケル (右傍)	66
コトハ	48・59	ご (後)	
こなた (此方)		後	121
コナタ	8	こく (国) →はくさいこく	
この (此)		こくど (国土)	
コノ	30・31・34・34・42・46 46・52・54・67・83・85 86・100・118	コクト	62・97
く (コノ)	118	こけ (苔)	
このはなさくやひめ (木花開耶姫)		コケ	104
コノハナサクヤヒメ	95	こけむす (苔生)	
こもり (籠) →ふゆごもり		コケムシ	108
こや (此)		ここ (此処)	
		コゝ	92
		こころ (心) →みこころ	

サテく	45	コヤ	42
さと (里) →ちさと		こゆ (越)	
サト	7・8	コエ	6・61
く (サト)	7	これ (此)	
さはり (障)		コレ	8・25・28・47・94
サワリ	19	コレ (右傍)	6
さへづり (囀) →ももさへづり		こゑ (声) →ひとこゑ	
さます (覚)		コエ	87
サマシ	94	こゑこゑ (声声)	
さむ (覚)		コエく (コエ)	107
サムル	106	さ (接尾語) →ふしぎさ	
さらに (更)		さいさうらう (採桑老)	
サラニ	27	サイシフウリヤウ (重ネ書)	115
さりながら (然乍)		サイシヤウリヤウ (重ネ書)	115
サリナカラ	27	さうにん (相人)	
さる (去) →たちさる		サウニン	98
し (助詞) →なにしおふ		さうらふ (候) (補助動詞)	
しうふうらく (秋風楽)		候ラ	32
シウフウラク	112	候 (終止形)	10・10・11・27・31・33
しかい (四海)		候 (連体形)	9・9・28・31・35
シカイ	62	候へ	26
しからば (然)		さかえ (栄)	
シカラハ	33	サカエ	79
しかれば (然)		さかづき (盃)	
シカレハ	38・72	サカツキ	60
シカレハ (補入)	66	さかゆ (栄)	
シカレハ (墨消)	67	サカエ	75
しげし (繁)		サカウル	75・99
シケキ	74	さかり (盛)	
したぶし (下駄)		サカリ	13・36・53
下フシ	88・88・89	さく (咲) →このはなさくやひめ	
く (下フシ)	89	サキ	9
しちぐわつじふいちにち (七月十一日)		サク (終止形)	49
七月十一日	121	サク (連体形)	42・45・46・52・54・85
しづかなり (静)		さざき (鷓鴣) →おほさざき	
シツカナリ	3	さす (鎖)	
シツカニ	16	サ、	22
シツカナル	89	さだめて (定)	
して (助詞)		サタメテ	33
シテ	14・61・63・73	さてさて (副詞)	

すぐなり (直)		じひ (慈悲)	
スタナル	22	ジヒ	62
すすむ (進)		しま (洲) →やしま	
ス、メ	85	しも (助詞) →おりしも	
すべらぎ (天皇)		しやうぐわん (賞翫)	
スヘラキ	15	シヤウクワン	29
すむ (住)		じやうだい (上代)	
スミ	26	上代	39
ぜ (世)		しゆんあうでん (春鶯囀)	
世	121	シユン ^ア ウデン (重ネ書)	81
せい (精) →はなのせい		シユン ^ナ ウデン (重ネ書)	81
せいがいは (青海波)		シユン ^ア ウテン	111
セイカイハ	114	しよす (書)	
せいじん (聖人)		書	121
セイジン	118	しる (知)	
せいたい (聖代)		シラ	27・83
セイタイ (ミセケチ)	98	しるし (著)	
せき (関)		シルキ	20
セキ	6	く (シルキ)	20
せきのと (関戸)		しろしめす (知)	
セキノト	22	シロシメセ	52
せんしうばんぜい (千秋万歳)		しん (臣)	
センシユウハンセイ	71	シン	63
ぞ (助詞)		じん (人) →らうじん	
ソ	20・32・47・66・78・79・84・120	しんれい (神靈)	
く (ソ)	20・120	シンレイ	96
そくゐ (即位) →ごそくゐ		す (動詞) →いつけんす	
そなはる (備)		ゝ (シ)	88
ソナワリ	51	す (助動詞)	
その (其)		セ (墨滅)	49
ソノ	69	す (洲) →あきつす	
そふ (添)		ず (助動詞)	
ソイ (ミセケチ)	72	サ ^ラ (ミセケチ)	18
そへうた (諷歌)		サ ^リ (右傍)	18
ソエウタ	39・48・53	ス	27・29・83
そむ (染)		ヌ	26・56・101・109
ソミ	90	ヌ (ミセケチ)	18
そもそも (抑)		サル	63
ソモク	58	ネ	49
ソモク (墨消)	67	すがた (姿) →おむすがた	

たり (助動詞)		それ (其)	
タリ	104	ソレ	14・36
タル	11・91	だいいち (第一)	
タレ	48・63	第一	40
たれ (誰)		たいこ (太鼓)	
タレ	82	大コ	117
たれか (誰)		たいらかなり (平)	
タレカ	91	タイラカナリ	63
ち (路) →きぢ・みやこぢ		たうしよ (当所)	
ちさと (千里)		タウシヨ	24・26
チサト	23	たかし (高)	
ちはこ (千箱)		タカキ	64
チハコ	71	たから (宝) →みたから	
ちまた (巷)		たちさる (立去)	
チマタ	21	タチサラ	29
ぢやう (御諚) →ごぢやう		たつ (立) →なみだてうつ	
ちらす (散)		タテ	87
チラシ	112	タツ (終止形)	65
ちる (散)		タツ (連体形)	54
チル	93	たづぬ (尋) →おむたづぬ	
つ (助動詞)		タツネ	24・44
ツ	61	たづね (尋) →おむたづね	
□ル	44	たてまつる (奉)	
つ (津) →なにはづ		タテマツル (右傍)	72
つかふ (仕)		たのしみ (楽)	
ツカエ (右傍)	97	タノシミ	19
つき (調) →みつき		たはぶる (戯)	
つきかげ (月影)		タワフレ (補入)	86
月カケ	89	たはぶれ (戯) →あそびたはぶれ	
つきもの (調物) →みつきもの		たま (玉)	
つきゆき (月雪)		タマ	17・72
月雪	93	たまふ (給) (補助動詞)	
つく (即)		タマワ	49
ツキ	49	給 (終止形)	83
つく (着)		給 (連体形)	51・94
ツキ	7・7	給へ	25・88・88
く (ツキ)	7	たみ (民)	
つくばやま (筑波山)		タミ	15・62・65
ツクハ山	74	ためし (例)	
つくる (造)		タメシ	57・67

く (天下)	119
と (助詞)	
ト	11・22・31・32・32・35 37・40・41・43・44・46 52・65・85・91・98・111
ト (重ネ書)	114
と (戸) →せきのと	
どうど (副詞)	
トウト	112・113
とかや (助詞)	
トカヤ	17・56・64
とき (時)	
トキ	17・51・51・110・118
く (トキ)	118
ときもり (時守)	
トキモリ	106
ときよ (時世)	
トキヨ	39
ところ (所) →ところどころ	
トコロ	8・38
所	92
ところどころ (所所)	
トコロく (トコロ)	25・27
とし (年)	
トシ	25・83・94
としつき (年月)	
トシ月	69
としどし (年々)	
トシ _く (右傍)	83
とて (助詞)	
トテ (墨消)	42
ともかくにも (兎角)	
トニモカクニモ	41
とふ (問) →こととふ	
トイ	32
ども (助詞) →いへども	
トモ	26・36・38・55・103
ともに (共)	
トモニ	89
とり (鳥)	

ツクル	12
つたはる (伝)	
ツタワリ	14
つち (土)	
ツチ	14・75
つつ (助詞)	
ツ、	20・85
つづみ (鼓)	
ツ、ミ	104・105
つのに (津国)	
ツノクニ	6・41・56・76
つむ (摘)	
ツミ	20
つもる (積)	
ツモリ	69
て (助詞) →さだめて・はじめて	
テ	3・6・9・16・26・42 47・50・55・64・69・88 89・90・95・97・103・108 110・112・117・117・118
テ (墨消)	69
テ (ミセケチ)	77
テ (重ネ書)	86
、 (テ)	119
く (テ)	3・118
て (手)	
テ	116
く (テ)	116
で (助詞)	
テ	22
てうし (調子)	
テウシ	110
てら (寺)	
テラ	8
てらす (照)	
テラス	16・23
く (テラス)	23
てんが (天下)	
テンカ	52・77
天下	119

	106・109
く (ナニワ) 6・34・42・45・54・58・80・84	
なにはづ (難波津)	
ナニワヅ (重ネ書)	79
ナニワづ (重ネ書)	79
なにはのきみ (難波君)	
ナニワノキミ	50
なにはのみこ (難波御子)	
ナニワノミコ	48
なにはのむめ (難波梅)	
ナニワノムメ	39・44・76
なほ (猶)	
ナヲ	78
なみ (波)	
ナミ 16・54・62・73・93・107・113・117	
なみかぜ (波風)	
ナミカセ	3
なみだてうつ (波立打)	
ナミタテウツ	115
なむし (南枝)	
ナンシ	91
ならず (鳴) →うちならず	
ナラサ	56
なり (助動詞) →いかなり・おだやか なり・おろかなり・しづかなり・すぐ なり・たひらかなり・とりどりなり ・のどかなり・ゆたかなり	
ナラ	26・101
ナリ (終止形) 12・19・30・45・77・86 96・98・109	
ナル	10・20・28
ナレ 24・37・40・58・75・82・117	
く (ナレ)	58
なる (成)	
ナレ	1
に (助詞) →いやましに・なにしおふ・ もろともに	
ニ	5・7・8・8・8・8・9・10 11・13・16・20・24・26・26 28・37・39・42・45・45・49

トリ	80・109
とりどりなり (取取)	
トリく (トリ) ナリ	60
とりわき (取分)	
トリワキ	25・29
な (助詞)	
ナ	43・94
な (名)	
ナ	42
な (業) →わかな	
なか (中)	
ナカ	37
ながし (長)	
ナカク	14
なかなか (中々)	
ナカく (ナカ)	31・70
ながら (助詞)	
ナカラ	34・49
ながらのはし (長柄橋)	
ナカラノハシ	12
なぎ (莫) →かぎなぎ	
なく (鳴)	
ナク	80
ナケ	103
なぐさむ (慰)	
ナクサメ	88
なし (無)	
ナク	73
ナキ	19
ナケレ	105
なす (成)	
ナシ	100
なづ (撫)	
ナテ	15
なに (何)	
ナニ	31
なにしおふ (名負)	
ナニシヲウ	76・80
なには (難波)	
ナニワ	6・7・12・57・92・94・101

41・43・43・44・46・47・48	50・53・54・55・57・61・62
49・50・50・51・51・52・53	63・64・66・67・77・80・84
53・53・56・56・57・57・58	86・88・90・90・92・94・96
59・59・59・60・60・61・62	103・110・116・118
65・67・68・69・70・71・71	ニ (左傍) 70
71・72・73・74・75・76・76	ニ (右傍) 97・98・105
78・78・78・79・80・80・81	ニ (ミセケチ) 99
82・83・83・84・86・87・87	く (ニ) 7・90・116
87・87・88・89・89・90・92	にぎはふ (販)
93・93・93・93・93・94・95	ニキワヒ 65
95・98・99・99・99・100	にしのうみ (西海)
101・101・106・106・107	ニシノウミ 92
107・107・107・108・109	にて (助詞)
110・110・111・113・114	ニテ 10・10・30・32・33
115・117・118	にほひ (匂)
く (ノ) 3・4・6・78・78・89・89・118	ニライ 76・100
ノ (右傍) 6・42	にほひく (匂来)
ノ (重ネ書) 13・114	ニライキ 55
ノ (ミセケチ) 83・105	にん (人) →いちにん
のどかなり (長閑)	にんとく (仁徳)
ノトカニ 14	ニントク 98
のどけし (長閑)	ぬ (助動詞)
ノトケキ 4	ニ 7・65
く (ノトケキ) 4	く (ニ) 7
のぼる (上)	ヌ (ミセケチ) 72
ノホラ 2	ねむり (眠)
ノホリ 64	ネムリ 106
のり (法)	ねん (年) →おうえいにじふねん
ノリ 101	の (助詞) →ことのは・このはな
は (助詞) →または	さくやひめ・せきのと・つのくに
ハ 3・7・28・30・35・115・117	ながらのはし・なにはのきみ・な
ワ 13・25・26・33・36・38・43	にはのみこ・なにはのむめ・にし
44・46・47・48・48・51・52	のうみ・はなのせい・はまのまさ
53・55・65・70・75・83・84	ご・はるのいろ・ひさかたの・ひの
92・94・96・104・104・106	もと・むめのはな
107・112・114・114・116・117	ノ 3・4・5・6・6・7・8・12・12
く (ハ) 3	13・14・15・15・16・16・17
ゝ (ハ) 59	17・18・19・19・21・22・28
ワ (右傍) 98	28・29・30・31・36・36・36
ワ (ミセケチ) 77・99	36・37・38・39・39・39・41

はまのまさご (浜真砂)	
ハマノマサコ	4・69
ばや (助詞)	
ハヤ	11
はやくも (早)	
ハヤクモ	5
はる (春)	
ハル	12・36・46・52・77・81・87
春	3・78・93・103
く (春)	3・78
はるかぜ (春風)	
春風	111
はるけし (春)	
ハルケキ (重ネ書)	13
はるたつ (春立)	
春タツ	4
はるのいろ (春色)	
ハルノイロ	91
はるはる (春春)	
ハル< (重ネ書)	83
はるべ (春迎)	
ハルへ	46・52・55
ハル△ (重ネ書)	13
ばんき (万機)	
バンキ	61
ばんぜい (万歳) →せんしうばんぜい	
ばんせいらく (万歳楽)	
ハンセイラク	114・120
く (ハンセイラク)	120
ばんねん (万年)	
ハンネン	97
ひ (日) →いりひ	
ひがし (東)	
ヒカシ	91
ひかる (光)	
ヒカリ	17
ひく (引)	
ヒク	67
ひさかたの (久方)	
ヒサカタノ	21

は (葉) →ことのは	
ば (助詞)	
ハ	1・24・26・37・40・49・52・6365・75・ 82・105・117
ハ (右傍)	69・77
ばいくわ (梅花)	
バイクワ	37
はおと (葉音)	
葉ヲト	108
はくさいこく (百済国)	
ハクサイコク (一部欠損)	85
ハクサイコク	96
はこ (箱) →ちはこ	
はこぶ (運)	
ハコフ	21・71
はし (橋) →ながらのはし	
ばし (助詞)	
ハシ	30・94
はじめ (始)	
ハシメ	83
はじめ (初) →おむはじめ	
ハシメ	37・39
はじめて (始)	
ハシメテ	92
ばとう (拔頭)	
ハトウ	115
はな (花) →このはなさくやひめ・ むめのはな	
ハナ	29・36・36・37・41・42・44 46・50・51・53・53・82・85 89・90・100
花	46・54・78・86・88・91・93・111
く (花)	78
く (ハナ)	89・90
はながき (花垣)	
ハナカキ	9
はなのせい (花精)	
ハナノセイ	84
はなもり (花守)	
ハナモリ	10

く (フクル)	89	く (ヒサカタノ)	21
ふく (吹)		ひさし (久) →いくひさし	
フケ	55	ヒサシク	14・25
ふしぎ (不思議)		ヒサシキ	79
フシキ	82	ひつぎ (日嗣)	
ふしぎさ (不思議)		ヒツキ	21
フシキサ	90	ひと (人) →みやこびと	
く (フシキサ)	90	ヒト	24
ふしむ (不審)		人	105
フシン	45	ひとかず (人数)	
ふぜい (風情)		人カス	26
フセイ	28	ひとこゑ (一声)	
ふね (船)		ヒトコエ	80
フネ	64	ひのもと (日本)	
ふゆ (冬)		日ノモト	16
フユ	46・49	ひびかす (響)	
ふゆごもり (冬籠)		ヒ、カシ	113
フユコモリ	13・46・54	ひびく (響)	
ふるし (古)		ヒ、キ	106
フルキ	24・104	ひめ (姫) →このはなさくやひめ	
へ (助詞)		ひらく (開)	
エ	2・34	ヒラケ	40
べ (辺) →はるべ		ヒラケ (ミセケチ)	77
べし (助動詞)		ヒラク	92
ヘシ	28・61・88	ヒラクル	95・100
ヘシ (重ネ書)	34	ヒラクレ (右傍)	77
ヘキ	83	ひろし (広)	
ヘキ (重ネ書)	34	ヒロク	15
ほうねん (豊年)		ヒロキ	58・74
ハウネン	70	く (ヒロキ)	58
ほか (外)		ふ (経)	
ホカ	73	へ	95
ほど (程)		ぶがく (舞楽)	
ホト	5	フカク	82・93・101
まうす (申) (補助動詞)		ふかし (深)	
申	24・28・32・85・88	フカウ	73
まさご (真砂) →はまのまさご		ふきあげ (吹上)	
まします (坐)		フキアケ	5
マシマス	34	ふく (更)	
また (又)		フクル	89

みち (道)		マタ	59・63・119
ミチ	15・58	または (又)	
く (ミチ)	58	マタワ	100
みづ (水)		まつ (待)	
ミツ	64	マチ	88・88
みつき (御調)		まつかぜ (松風)	
ミツキ	68	松風	107
みつきもの (御調物)		まつりごと (政)	
ミツキモノ	21・70	マツリコト	61
みとせ (三年)		まで (助詞)	
ミトセ	68	マテ	18・23・57・73
みどり (緑)		まねく (招)	
ミトリ	100	マネキ	116
みな (皆)		く (マネキ)	116
ミナ	77	まひ (舞)	
みやこ (都)		マイ	87
ミヤコ	2	まほる (守)	
ミヤコ (右傍)	6	マフル	95
みやこち (都路)		マフリ (ミセケチ)	97
ミヤコ路	22	まもる (守)	
ミヤコヅ (右傍)	42	マモリ	119
みやこびと (都人)		く (マモリ)	119
ミヤコ人	33	マモリ (右傍)	97
みよ (御代)		マモル	97
ミヨ	15・40・56・61・99・99・109	まゐる (参)	
みる (見)		マイリ	8
ミ	89	み (身) → おむみ	
ミル	28	ミ	26
ミレ	65	みかげ (御影)	
む (助動詞)		ミカケ	23・75
ン	22・32・81	く (ミカケ)	23
むかし (昔)		みかど (帝)	
ムカシ	60・98	ミカト	53・59
むかしがたり (昔語)		みこ (御子) → なにはのみこ	
ムカシカタリ	79	みこころ (御心)	
むかふ (向)		ミココロ	72
ムカウ	92	みことのり (詔)	
むす (生) → こけむす		ミコトノリ	68
むめ (梅) → なにはのむめ		みたから (御宝)	
ムメ	13・30・31・34・38・49・56・83	ミタカラ	71

モロトモニ	111・113
や (助詞) → ありがたや・げにや・ このはなさくやひめ・こや・とかや	
ヤ	4・21・31・32・42・43・45・46 52・54・77・82・83・85・86・88 102・110・112
ヤ (ミセケチ)	6
□□□ヤ (右傍)	67
ヤ (左傍)	70
や (屋)	
ヤ	64
やしま (八洲)	
ヤシマ	16・73
やど (宿)	
ヤト (ミセケチ)	6
やま (山) → あさかやま・つくばやま	
山	3
く (山)	3
やらむ (連語)	
ヤラン	44
ゆき (雪)	
ユキ	13・70・104
ゆく (行)	
ユク	5
ゆたかなり (豊)	
ユタカナル	17・57・62
ゆふ (結)	
ユイ	9
ゆめ (夢)	
ユメ	94
ゆるす (赦)	
ユルサ	68
ユルサ (ミセケチ)	70
ユルス (ミセケチ)	70
ユルス (左傍)	70
ゆゑ (故)	
ユエ	19・70
よ (助詞)	
ヨ	32・90・94・94
く (ヨ)	90

むめがえ (梅枝)	
ムメカエ (補入)	103
むめのはな (梅花)	
ムメノハナ	8
むらあし (叢芦)	
ムラアシ	107
め (女) → うねめ	
めいしよ (名所)	
メイ所	38
く (メイ所)	38
めいぼく (名木)	
メイホク	30・31・32・34・43・44
めぐみ (恵) → みめぐみ	
めでたし (目出度)	
メテタキ (補入)	78
メテタキ	120
く (メテタキ)	120
めり (助動詞) → ござめれ	
も (助詞) → かけばくも・はやくも	
モ	4・4・12・12・13・17・19・27 37・37・39・39・40・45・54 54・61・63・67・69・73・74・75 75・76・86・92・93・100・105 105・106・108・109・117
□モ	1
く (モ)	4
モ (右傍)	6
モ (ミセケチ)	6・72・97
もし (若)	
モシ	30・31・32
もてあそび (弄)	
モテアソヒ	19
もと (下)	
モト	29
もと (本) → ひのもと	
もの (物) → みつきもの	
ももさへづり (百疇)	
モ、サエツリ (右傍)	86
もり (守) → ときもり・はなもり	
もろともに (諸共)	

る (助動詞)		よ (世) →ときよ	
レ	68	ヨ	19・57
レ (右傍)	69	よ (代) →かみよ・きみがよ・みよ・	
レ (ミセケチ)	70	よよ・よろづよ	
れい (霊) →しんれい		よ (夜)	
わうじ (皇子)		ヨ	89
ワウシ (濁音符抹消)	48	く (ヨ)	89
わうにん (王仁)		よし (由)	
ワウニン	86・98	ヨシ	9・25・27
わかな (若菜)		よし (良)	
ワカナ	20	ヨク	64
わたる (渡)		よむ (詠)	
ワタ	97	ヨメ	47
われ (我)		よも (四方)	
ワレ	83・94・96	ヨモ	16・76
ゐる (居) →きゐる		よもすがら (夜)	
ゑいぐわ (栄華)		ヨモスカラ	87
エイクワ	40	よよ (代々)	
を (助詞)		ヨ、	67・95
ヲ	9・9・15・15・20・22・27・28 28・29・29・31・34・37・42・42 47・52・53・56・64・67・81 82・85・95・95・97・97・99・100 108・112・113・116・118・119	より (助詞)	
ヲ (ミセケチ)	6・97	ヨリ	10・74・91・96
ヲ (右傍)	29・72	よる (寄)	
く (ヲ)	116・118・119	ヨリ	117
をさまる (収)		よる (夜)	
ヲサマリ	54	ヨル	93
をさまる (治)		よろこび (喜)	
ヲサマル	16・19	ヨロコヒ	108
をさめ (治)		よろづ (万)	
ヲサメ	58	ヨロツ	114
く (ヲサメ)	58	よろづよ (万代)	
をさむ (治)		ヨロツヨ	20・77・78
ヲセメ	63	く (ヨロツヨ)	78
、 (ヲ) サメ	15	らうじん (老人)	
ヲサムル	119	ラウ人	24・84
く (ヲサムル)	119	らむ (助動詞) →やらむ	
をば (助詞)		り (助動詞)	
		リ	37
		ル	47・98
		りくぎ (六義)	
		リクキ	39

たいこあるべし (太鼓有)	
大コアルヘシ	91
ちご (児)	
チコ	12・36・40・83
どう (同)	
同	41・85・101・105・106 107・107・116
どううたうじやう (同ㄱ上)	
同ㄱ上	54
どうじやう (同上)	
同上	108
なにがし (某)	
ナニカ	53
ナニカシ	24・44・50・52
にのく (二句)	
二ノ句	13
のぶ (延)	
延	73
ふたり (二人)	
二人	12
むめ (梅)	
梅	98
むめのせい (梅精)	
ムメノセイ	91
ろんぎどう (論義同)	
ロンキ同	78
わう (王)	
王	99・100・105・106・106 107・111・113
ワウ	96
わうげ (王下)	
王下	103・107
わうにん (王仁)	
ワウ人	91
わうにんいづべし (王仁出)	
ワウ人イツヘシ	91
わか (和歌)	
ワカ	103
をかし	
ヲカシ	89

ヲハ	111
をりしも (折)	
ヲリシモ	80
注記索引	
あり (有)	
アリ	50・34・25・27・82・26
□ (墨滅)	108
いつせい (一声)	
一セイ	12
うたう (ㄱ)	
ㄱ	4
うたうげ (ㄱ下)	
ㄱ下	20
うたうどう (ㄱ同)	
ㄱ同	110
くせまい (曲舞)	
クセマイ	64
げ (下)	
下	6・16・42・55・61・92・100・101・109
げきり (下切)	
下キリ	105
ことば (言葉)	
コトハ	7・24・91
さしごと (指事)	
サシ事	14・60
しかじか	
く (シカジカ)	89・89・89
しだいどう (次第同)	
シタイ同	3
じやう (上)	
上	20・58・72
じやうむめ (上梅)	
じよう (尉)	
セ (墨滅)	54
セウ	12・25・31・33・38・41 47・51・52・53・84
じようふたり (尉二人)	
セウ二人	80
上梅	94